



## 水道やガス、電気などは地震の後、どのくらいで回復するの

### 電気は1週間以内、水道は約2か月、ガスは約3か月

地震で被害を受けた後、ガス会社や電力会社などは、大急ぎで復旧工事を行います、元通りになるまでには、かなり時間がかかります。

兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)のときは、電気 電話 水道 ガスの順で、回復しました。

電気は1週間以内に、電話は約2週間で回復しました。水道は回復するまでに、約2か月、ガスは約3か月かかりました。

### 震度5でガスを止める

地震のゆれの強さを表すのに、震度ということばを使います。震度5(強震)ぐらいのときは、ほとんどの人がその場で立ちすくんだり、物につかまらなると、歩けなくなります。屋根のかわらがずれたり、古い家はこわれたり、かたむいたりします。

震度6(れっ震)ぐらいのときは、ゆかが波打ったようになり、足もとがさらわれ、立っていることができません。土台がくずれる家が多くなり、古い家や屋根の重い家は、かなり多くたおれます。

震度5以上になると、都市ガスは、ガス会社で止めてしまいます。水道や電気、電話は元から止めることはありません。地震で電柱がたおれ、水道管がこわれたりするので、震度6以上になると、自然に止まってしまうことが多いのです。(監修・国司 真)

